

平成22年2月15日

「スマートコミュニティ・アライアンス」の設立

「次世代エネルギー・社会システム協議会」の中間とりまとめにおいて、スマートコミュニティ推進組織の必要性が述べられところですが、これを受け、「スマートコミュニティ・アライアンス」を設立し、本日からNEDO（独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）が、参加企業の募集を開始いたしますので、公表いたします。

1. スマートコミュニティとは

電気の有効利用に加え、熱や未利用エネルギーも含めたエネルギーの「面的利用」や、地域の交通システム、市民のライフスタイルの変革などを複合的に組み合わせたエリア単位での次世代のエネルギー・社会システムの概念。

2. 設立の背景

我が国が強みとする省エネルギー・新エネルギー技術により将来の成長を支えていくためには、世界市場にアクセスし、ビジネスチャンスを獲得するため、「オールジャパン」で共通的な課題に対応する民間企業等による推進母体が必要となります。

このような問題意識から、1月19日（火）に次世代エネルギー・社会システム協議会において、スマートコミュニティ（スマートグリッドを含むエネルギー・社会インフラ）の海外展開や関連機器の国際標準を推進する組織の立ちあげの必要性が指摘されたところです。

3. スマートコミュニティ・アライアンス参加企業の募集

これを受け、NEDOが事務局となり、本日付で広く関係する企業に参加を呼びかけ、「スマートコミュニティアライアンス」の設立を表明するものです。参加メンバーとして想定されるのは、電力、ガス、重電、家電、通信、ディベロッパー等を想定しています。

組織構成、応募方法等の詳細については、NEDOのプレスリリースを御覧下さい。

（本発表資料のお問い合わせ先）

資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部

新エネルギー社会システム推進室長 飯田 健太

担当者：日野、野崎

電話：03-3501-1511（内線4558）

03-3580-2492（直通）